

第2回事例発表会開催のご案内

～2019年度 受賞企業報告会～

「メーカーとユーザーの良き仲人役として信頼と技術で地域社会に貢献する」

本年度の事例発表会は、2017年度秋田県経営品質賞優秀賞を受賞した秋田東北商事株式会社の経営品質活動の経緯や経過と現在の状況及び今後の活動等についてのご講演を予定しています。

是非、多く方にご聴講いただければ幸いです。

- ・開催日時 2019年8月2日(金) 14:00～16:00
- ・開催場所 協同組合秋田卸センター 多目的ホール
秋田市卸町三丁目6番3号 TEL 018-863-1902
- ・講演 秋田東北商事株式会社の経営品質活動への取り組み
- ・講師 秋田東北商事株式会社 取締役 工藤 大吾 氏
- ・テーマ 「秋田県経営品質賞への挑戦とその後の活動について」

参加費 参加費無料

申込方法 別紙申込書に記入の上、事務局までE-mailかFAXで送って下さい。

申込締切り 2019年7月26日(金)

問合せ先 秋田県経営品質協議会事務局 (担当:小坂)

Phone: 090-2841-1282 Fax: 018-862-2101 E-mail: jimukyoku@aqanet.jp

秋田東北商事株式会社

秋田東北商事株式会社は経営理念として「メーカーとユーザーの良き仲人役として信頼と技術で地域社会に貢献する」を掲げており、これにふさわしい活動をしていることが見てとれます。

もともと、秋田東北商事株式会社の出自が、旧三菱商事の流れを受けていることから、商社としての矜持を持っており、経営理念の「仲人」を実現するための商材を見つけ出しふさわしい顧客に提供するというマッチングビジネスという考え方は、組織のDNAとして受け継がれているものと考えられます。

その中核となるものは、「顧客の困りごと」と「商材の様々な側面での価値」の「仲人」であり続けることは必須で、結果として「課題解決型価値提供スタイル」は自然の活動となっていると思われれます。

インタビューを通して確認した社員の方々の実際の活動も、顧客への価値をパートナーとともに生み出す活動になっており、それが受け入れられていることは業績の好調さからもうかがえます。

特に下記については高く評価できます。

- 経営への社員の参画性が高いこと
 - 「課題解決型価値提供スタイル」が定着していること
 - 社員のポテンシャルが高く、好業績を生み出し安定した経営を行っていること
- 経営革新への取り組みは続けられており、他社の規範となることが期待できます。

